



安全第一

SAFETY FIRST

令和6年

# 安全大会

大鉄工業(株) 建築支店

令和6年7月17日



安全第一  
SAFETY FIRST

# 令和6年 建築支店 安全大会

① 年度支店長方針の再確認

② 年度経営計画の具体的実施行動の再確認

③ 熱中症について

④ その他 お伝えしたいこと

⑤ 本日の表彰について



安全第一  
SAFETY FIRST

# 令和6年 建築支店 安全大会

① 年度支店長方針の再確認

② 年度経営計画の具体的実施行動の再確認

③ 熱中症について

④ その他 お伝えしたいこと

⑤ 本日の表彰について

# 令和6年度 建築支店 年度経営計画

## 【安全】

### 〔支店長方針〕

これまでの安全の取組み(法令順守、施工検討会など)を継続・充実させることにより安全PDCAの充実を図る

元請と協力会社が連携して、現場の安全意識向上につながる各種取組をひとつひとつ丁寧に進め、一体感のある現場とすることで重大災害を防止する

### 〔行動目標〕

- 若手社員の『自主パトロール』を継続
- ヒヤリハットの収集と水平展開
- 『法令問題』を継続
- 施工検討会で『要点確認リスト』による議論
- 『推奨パトロール』を継続
- RC現場での墜落防止の取組を徹底する

- ★ 職長に専用のヘルメットを導入する
- ★ 現場全員が名前呼び合う風土づくりを進める
- ★ 安全推進の日に各作業所で作業員を表彰
- ★ 全国安全週間、労働安全衛生週間に曜日毎に行事を設定
- ★ 酷暑期の1時間ごとの休憩、朝の体操など、現場施工サイクルのみえる化を図る
- ★ 研修センターでVRによる疑似体験を進める
- 新KYT用紙についてデジタル化、他帳票との連携させるなど進化させる
- 一次請負業者による『自主パトロール』を継続
- 毎月初めを『安全推進の日』と定め、各種安全推進の取組みを実施する
- ※作業所長自らの言葉で全作業員へ語りかける
- ※朝礼進行表を策定し確認と指示を適切に行う

#### 【凡例】

- ★：<新規取組>
- ：<継続レベルアップする取組>
- ：<継続定着させる取組>



安全第一  
SAFETY FIRST

# 令和6年 建築支店 安全大会

① 年度支店長方針の再確認

② 年度経営計画の具体的実施行動の再確認

③ 熱中症について

④ その他 お伝えしたいこと

⑤ 本日の表彰について

## ② 年度経営計画の具体的実施行動の再確認

年度初4月17日のオーナー研修で説明させていただきましたが、重要なところ、皆様に関わるところを再周知させていただきます。

# 分類



① 継続レベルアップする取組



② 継続定着させる取組



③ 新規取組



# 分類

## ① 継続レベルアップする取組

1. 若手社員による自主パトロール
2. ヒヤリハットの収集と水平展開
3. 新KYT用紙についてデジタル化

## ② 継続定着させる取組

## ③ 新規取組

※重要なところ、皆様に関わる  
ところを赤文字で示しています。





# ①継続レベルアップする取組 (①-3)

## 3.新KYT用紙についてデジタル化

大鉄工業社員

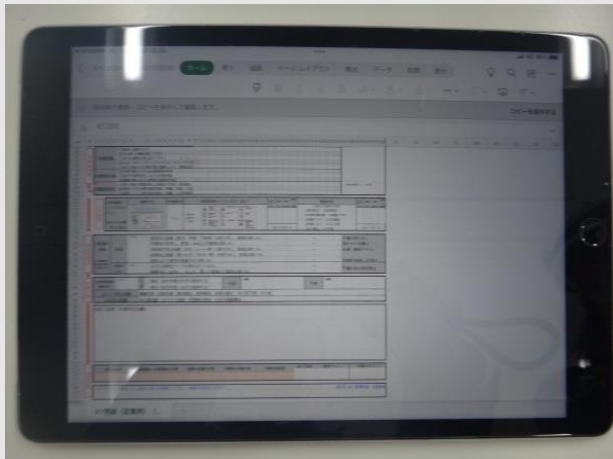
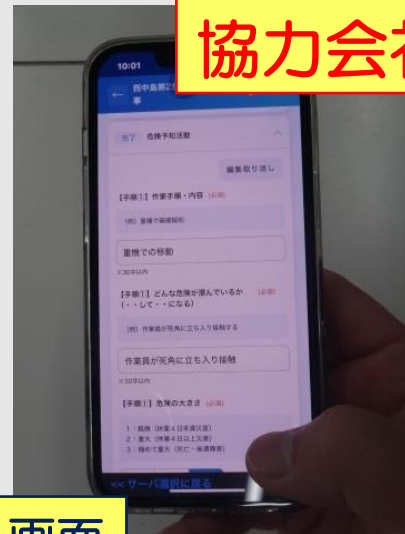
協力会社様



職長さんの個人スマホで打込み可能



打込み画面



大鉄社員はiPhone等で確認可能

日々の作業手順書 (大鉄KYT兼用) Ver1		西中島第2住宅1号館建設工事		毎月初日は安全推進の日!	
作業日	時刻	協力会社名	作業内容	作業前	作業後
2024/04/02	10:00	平野クレーン工業	クレーンオペレーター	作業前	作業後
<p>【手順1】 どのような危険が潜んでいるか</p> <p>【手順2】 どのような危険が潜んでいるか</p> <p>【手順3】 どのような危険が潜んでいるか</p>					

プリントアウトしたKYT用紙

現在、西中島住宅作業所で他の安全書類との連携を試行中。現場に来てからKYT用紙を記入するのではなく、空いた時間に打込み、確認ができます。



# 分類

① 継続レベルアップする取組

② 継続定着させる取組

1. 法令問題
2. 施工検討会で『要点確認リスト』による議論
3. 推奨パトロール
4. RC現場での墜落防止の取組を徹底する
5. 一次請負業者様による『自主パトロール』
6. 『安全推進の日』に安全推進の取組みを実施

③ 新規取組

※重要なところ、皆様に関わる  
ところを赤文字で示しています。

## 4.RC現場での墜落防止の取組を徹底する **協力会社様**

昨年度、発生した『墜落事故』を繰り返さないために…

### Ⅲ. 事故事例 紹介

建築支店

#### ⑤スラブ型枠建込み時、 高さ2.9mの下階へ墜落

(要：周知)

### Ⅲ. 事故事例 紹介

建築支店

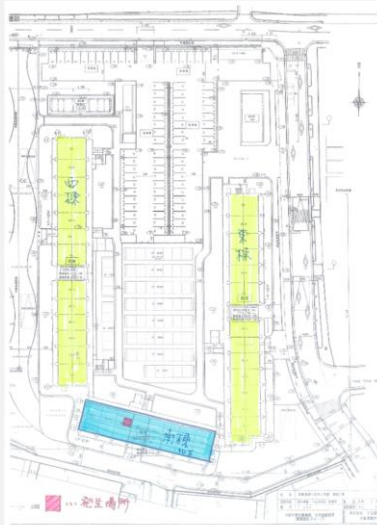
事 象：スラブ型枠建込み時、高さ2.9mの下階へ墜落

発生日時：令和 5年 11月 21日 (火)

場 所：東喜連作業所

状 況：10階スラブ型枠建込み時、資材を取りに行くために、小梁型枠上から足を伸ばして、開口部近くの部材（大引きを固定していた部材）に足を乗せた際に部材が破損しバランスを崩して墜落した。墜落時、頭部を下階のコンプレッサーに激突、救急車にて搬送した。

### Ⅲ. 事故事例 紹介



### Ⅲ. 事故事例 紹介

#### 原 因

- 当該箇所には親綱が設置してあり、墜落制止用器具を使用出来る状態だったが使用していなかった。

#### 問 題 点

- 受傷者は「これくらいの作業なら大丈夫（落ちない、落ちてもけがをしない）」と思い込んでいた。
- 大工同士は同じメンバーで作業している間柄ではあったが、他作業員に注意できる関係性ではなかった。
- 型枠担当の社員は日頃からの声掛けができていたが、若手社員についてはほぼ声掛けができていなかった。



# RC現場での墜落防止の取組を徹底する

昨年度、発生した『墜落事故』を繰り返さないために…

## 対 策

- 元請としてのチェック強化  
社員→作業員さんへの声掛け指導の徹底。  
大規模現場において、最上階にWEB  
カメラを設置し、不使用者をチェック  
させてもらっています。

カメラ設置現場：木場、西中島、片町他  
今後、西喜連、西三国、柴島、下山手等 RCでスラ  
ブ型枠がある現場は全て。

- 親綱設置の増強を行っています。  
※当面の間、安全パトロールの重点  
指導事項とする。  
※本部と合同で基本的な親綱設置方法  
を人形実験にて検討中

**毎月初日は安全推進の日** 大鉄工業㈱ 建築部門 R5.12.1制定  
～安全について少し考えてみる～

毎月初日 安全推進の日の取組について

日々、『安全確保・品質向上・工程遵守・利益向上』に向けて働いている私たちですが、毎月初日の朝礼時は、安全について少し考えてみたいと思います。若手～ベテランまで、非常に多くの人が働く現場で、一つでも怪我を減らしたい。

**取組**

- 毎月初日の朝礼時に、この用紙を全作業員さんへ配布しています。
- 作業所長から説明があるので、しっかり聞いて自分ゴト化、標準して下さい。
- 初日以降、新しく入る仲間にも伝えて下さい。

※配布されたこの用紙は、現場外のごみ箱には捨てて下さい！

今日は、重大事故『墜落』について考える

**墜落制止用器具（安全帯）は、最後の砦です！**

高所作業では必ず安全帯を使用してください！  
これくらいの作業なら大丈夫だろ…、落ちないだろ…  
これくらいの高さなら大丈夫だろ…  
落ちてもケガしないだろ… などは以ての外です。

急いでる？  
面倒くさい？  
ここが近かった？  
とか、  
関係ありません！！  
**安全帯は必ず使用してください！！**



安全帯を掛けていて助かった作業員さんはたくさんいます。皆さんもそういった経験がこれまでにあったのではないですか？

自由コメント欄（特に重大災害なので所長のコメントを記載してください）

この事故で追加されたピラ  
(墜落について)

## ②継続定着させる取組（②-4）

# RC現場での墜落防止の取組を徹底する



### カメラ設置状況

設置することで、作業員さんの「**見られている**」という意識を強めています。  
作業状況を随時確認していますので、**不安全行動や安全帯未使用の作業員さんがいれば、即注意・是正します**。指示に従っていただけなければ**退場**を命じることもあります。

カメラからの映像写真を事務所等で確認





## ②継続定着させる取組 (②-4)

# RC現場での墜落防止の取組を徹底する



親綱張りめぐらせている写真

基準階までに現場に合った親綱の張り方を作業所と打合せしてください。



人形での実験 基本的な親綱設置方法を検討中









## ②継続定着させる取組（②-5）

### 要領のおさらい

- 実施時期、方法等については作業所長とオーナーさん等が打合せして下さい。
- パトロールは各社さんが請け負っている工事の範囲のみです。  
（他社の工事は関係なし）
- パトロール用紙に各社さんで 優・良・指導 等を判断して下さい。
- 実施者は1次のオーナーさん、又は担当者さん等、実際に安全を指導出来る方が実施して下さい。
- 不備は不備でしっかり記載してもらい、不備があれば速やかに是正。該当なしの項目は抹線して下さい。
- 現場事務所に掲示している記録表に、○印を記入して下さい。
- パトロール用紙原本はオーナーさん等が持ち帰ってください。  
コピーはその作業所で保管します。
- パトロール用紙の変更はなく、要領も昨年度と同じです。

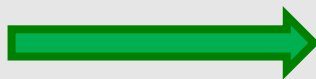
## ②継続定着させる取組 (②-5)

### 流れのイメージ



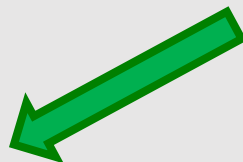
#### ①契約時or事前

- ・案内と点検用紙を受取る
- ・趣旨を説明を受ける
- ・方法、実施時期を協議する

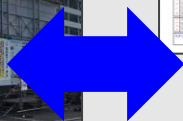


#### ②一次事業者さんによるパトロール実施

- ・工事着手時とか
- ・機器や作業員が多い時とか



実施記録表  
に○印（見える化）  
事務所に掲示



#### ③作業所長と直接確認会話を行ってください。

※ここが一番重要だと思っています



④原本は  
持ち帰って  
ください

写しは現場保管



# ②継続定着させる取組 (②-6)

大鉄工業社員

協力会社様

## 6.毎月初めの『安全推進の日』に、 各種安全推進の取組を継続

### 6-1.安全について考えてみる

**毎月初日は安全推進の日**  
～安全について少し考えてみる～ 令和5年●月

毎月初日 安全推進の日の取組について

日々、『安全確保・品質向上・工程遵守・利益向上』に向けて働いている私たちが、毎月初日の朝礼時は、安全について少し考えてみて欲しいと思います。若手～ベテランまで、弊業に多くの方が働く現場で、一つでも事故を減らしたい。

**取組**

- 毎月初日の朝礼時に、この冊紙を全作業員さんへ配布下さい。
- 作業所長から、ご自身の言葉でご説明下さい。
- 朝礼以降は、朝礼冊紙等に指示して下さい。

※注意、存在されたこの冊紙はが部ごみ等に捨てないでください！

今月は、近道行為・横着作業を考える

**やってしまった・・・!**

の多くは、ちょっとした『横着行為』が多いのが事実です。日常生活の中で、だれもが『ちょっとした横着』をしてしまいがちですが、仕事の現場では**厳禁**です！

一歩先を考えて  
『大丈夫だろう、いや、やっぱり止めところ』

『こんな行動で、まずはこの4月、徹底してやってみて下さい』

過去の事例



足場からの落下防止対策が不十分で、横着を取ったことで、足を這った際に滑って倒れ方に怪我しました！

専用工具では無いハンマーで持ち上げ、スロープへ投入せず、筒に入れた際に蓋が落ちて、怪我しました！

あなたの怪我でみんなが悲しむ。

大鉄工業㈱ 建築部門 (安全)

**毎月初日は安全推進の日**  
～安全について少し考えてみる～ 大鉄工業㈱ 建築部門

毎月初日 安全推進の日の取組について

日々、『安全確保・品質向上・工程遵守・利益向上』に向けて働いている私たちが、毎月初日の朝礼時は、安全について少し考えてみて欲しいと思います。若手～ベテランまで、非常に多くの方が働く現場で、一つでも事故を減らしたい。

**取組**

- 毎月初日の朝礼時に、この冊紙を全作業員さんへ配布して下さい。
- 作業所長から説明があるので、しっかり聞いて自分ゴト化、記憶して下さい。
- 朝礼以降、新しく入る仲間にも伝えて下さい。

※配布されたこの冊紙は、現場外のごみ箱には捨てないでください！

今月は、重大事故『墜落』について考える

**墜落制止用器具（安全帯）は、最後の砦です！**

高所作業では必ず安全帯を使用してください！  
これくらいの作業なら大丈夫だろう…、落ちないだろう…  
これくらいの高さなら大丈夫だろう…  
落ちてもケガしないだろう… などは以ての外です。

急いでる？  
面倒くさい？  
ここが近かった？  
とか、  
関係ありません！！  
安全帯は必ず使用してください！！



安全帯を掛けていて助かった作業員さんはたくさんいます。皆さんもそういった経験がこれまでにあったのではないですか？

自由コメント欄 (特に重大災害などで所長のコメントを記載してください)

- ☑「安全推進の日」の、朝礼時にこのビラを**全作業員さんへ1枚ずつ配布**します。**全員が手に持って見て欲しい。**
- ☑**作業所長自身の言葉**で、このビラをネタにして、安全指導や所長の思い、又、腹に落ちるような**安全講和**をします。

※作業所長の言葉には**重み**があります。

このような、簡単な『安全ビラ』を安推部で作成しています。12種類の中から選んでください。

※安全推進の日には、安推部・支店幹部も可能な限り各朝礼へ参加致します。

# ②継続定着させる取組 (②-6)

大鉄工業社員

協力会社様

## 6-2.要点を明確にした朝礼の実施

(確認と指示)

### ※朝礼進行表の作成

朝礼進行表(参考)

……作業所  
令和5年4月1日付

※この進行表はあくまで参考です。各作業所で朝礼進行表を作成下さい。  
その際に赤字の項目は必須で取り入れて、当日の作業内容と共に把握下さい。

チェック欄	確認内容	
1	ラジオ体操 (全員参加)	※職員と職長は作業員の体操をチェック
2	縦、横整列 (職員共)	※全員顔を上げる、整列するまで始めない
3	月間目標、スローガン、作業所取組目標の周知	・全国労働衛生週間 ・今月度重点取組み等
4	行事予定等の連絡	・KY推進の日 ・各種検査 ・安パト等
5	各職長からの報告事項	・作業内容 ・作業人員 ・健康状態 他特記
6	社員より当日の連絡調整事項の周知 (提示図面)	・主な作業 ・立入り禁止区域 ・作業通路指定 等
7	搬入車輛の確認	・調整や周知を必要とする車両 ・誘導方法
8	作業主任者の配置確認 【挙手】	・作業主任者の配置が必要な作業を特定 ・作業主任者資格の確認
9	立入り禁止が必要な作業の確認 【挙手】	・立入り禁止措置が必要な作業の特定 ・急作業員への周知
10	火気取り扱い作業の確認 【挙手】	・火気取り扱い作業の特定 ・火災防止の指示 ・有資格の確認
11	高所作業者の確認 【挙手】	・高所作業の特定 ・受持禁止用器具 (フック・鉤巻) の確認
12	保護メガネ必要作業の確認 【挙手】	・保護メガネを必要とする作業の特定 ・保護メガネ所持の確認
13	保護マスク必要作業の確認 【挙手】	・保護マスクを必要とする作業の特定 ・保護マスク所持の確認
14	重機械類作業の確認 【挙手】	・重機、クレーン、高所作業の特定 ・有資格の確認
15	玉掛作業の確認 【挙手】	・玉掛作業の特定 ・玉掛資格の確認
16	燃料補給作業の確認 【挙手】	・燃料取り扱い作業の特定 ・油漏れ防止対策の指示
17	新規入場者の確認 【挙手】	・新規入場者の特定 ・新規入場者教育等に関する指示
18	各職員からの指示事項	※同様の生活指示事項があまり被らないように
19	(JR) 保安要員の名前と配置位置の確認 【挙手】	
20	(JR) 運転状況の報告 (当日)	JR工事
21	(JR) 監督員からの指示事項	
22	業者からの質問	
23	安全理念の唱和・作業員の服装確認唱和・STK演練・セロ演習等	唱和
24	KYK危険予知活動 (グループごとに工管立会い指導)	

参考

大鉄工業(株) 建築支店 安全推進部

昨年度から進行表の取組を始めて、各作業所の特情に応じて、基本統一された朝礼進行となってきました。

朝礼・夜礼は「安全の要」でもあり、確認と指示は適切かつ明確にする必要があります。

朝礼のあり方を考えて頂き、朝礼に参加する社員と作業員さんの意識が高まるよう工夫すると共に、要領良く進めて欲しいと思います。

朝礼のやり方次第で、その日の安全管理に要する時間も削減できると思います。

☑各作業所では現場特情に合った朝礼進行表を作成しています。

☑日々、進行表に従って、作業員さんの意識が高まるよう進めています。

書式 公開F (009)



## ②継続定着させる取組 (②-6)

赤字の項目は基本どの現場でも確認します

3	月間目標、スローガン、作業所取組目標の周知	・全国労働衛生週間 ・今月度重点取組み等
4	行事予定等の連絡	・KY推進の日 ・各種検査 ・安パト等
5	各職長からの報告事項	・作業内容 ・作業人員 ・健康状態 他特記
6	社員より当日の連絡調整事項の周知(掲示図面)	・主な作業 ・立入り禁止区域 ・作業通路指定 等
7	搬入車輛の確認	・調整や周知を必要とする車両 ・誘導方法
8	作業主任者の配置確認 【挙手】	・作業主任者の配置が必要な作業を特定 ・作業主任者資格の確認
9	立入り禁止が必要な作業の確認 【挙手】	・立入り禁止措置が必要な作業の特定 ・他作業員への周知
10	火気取り扱い作業の確認 【挙手】	・火気取り扱い作業の特定 ・火災防止の指示 ・有資格の確認
11	高所作業者の確認 【挙手】	・高所作業の特定 ・墜落制止用器具(フタ・胴巻)の確認
12	保護メガネ必要作業の確認 【挙手】	・保護メガネを必要とする作業の特定 ・保護メガネ所持の確認
13	保護マスク必要作業の確認 【挙手】	・保護マスクを必要とする作業の特定 ・保護マスク所持の確認
14	重機械類作業の確認 【挙手】	・重機、クレーン、高所作業の特定 ・有資格の確認
15	玉掛作業の確認 【挙手】	・玉掛作業の特定 ・有資格の確認
16	燃料補給作業の確認 【挙手】	・燃料補給作業の特定
17	新規入場者の確認 【挙手】	
18	各職員からの指示事項	
19	(JR) 保安要員の名前と配置	
20	(JR) 運転状況の報告(当日、工管より)	JR工事
21	(JR) 監督員からの指示事項	

挙手することにより、職長さん・作業員さん、また当社社員の安全意識も高まります。



# 分類

① 継続レベルアップする取組

② 継続定着させる取組

**③ 新規取組**

1. 職長に専用のヘルメットを導入
2. 現場全員が名前呼び合う風土づくり
3. 安全推進の日に各作業所で作業員を表彰
4. 全国安全週間、労働安全衛生週間に行事を設定
5. 現場施工サイクルのみえる化
6. 研修センターでVRによる疑似体験

※重要なところ、皆様に関わる  
ところを赤文字で示しています。

## 1.職長に専用のヘルメットを導入

### 実施現場

1. 西喜連住宅 (大規模現場)
2. 和泉警察署 (中規模現場)
3. 竜野駅 (JR現場)



JR工事では赤色ヘルメットがNGの為、**黄緑色**で実施します。



- ・ 職長さんの明確化
- ・ 職長さんの誇り・やりがいを喚起
- ・ 注意しあう風土、作業員さんの安全意識向上
- ・ 職長さん同士の下打合せや事務作業ができる職長専用の部屋またはブースの設置

等 職長さんの差別化を図ります。

### ③新規取組 (③-2)

## 2.現場全員が名前呼び合う風土づくりを進める



大鉄工業社員

協力会社様



白色：65歳未満、橙色：65歳以上、黄色：外国人労働者  
(1年未満の技能実習生は初心者マーク)

前年度、上記の4種類の  
名前シールをヘルメット  
左側面に貼ってもらうよう  
にお願いしましたが、  
今年度はヘルメット正面  
にもシールを追加予定で  
す。



ライトなし



ライトあり  
紐あり



ライトあり  
紐なし



# ③新規取組 (③-2)

## 現場全員が名前呼び合う風土づくりを進める



### ●名前で呼ぶことによる親近感

「〇〇さん、あぶないよ!」「〇〇さん、おはよう」などと呼び合うことでの親近感。指示をきちんと受け止めようという気持ちになっていくと思います。

### ●合わせて一声かけ運動の実施

仲間に気づきを与えたり、災害を未然に食い止める活動。

※声掛けはコスト「0」です!  
どんどん声を掛けましょう!!



### 一声かけ運動

- ①、保護帽に名前シールを貼る!
- ②、まずは、挨拶運動(〇〇さん、おはよう!)
- ③、不安全行動を見たら優しく注意しよう!
- ④、気軽に声をかけ合える現場にしよう!

一声かけ運動看板

## 3.安全推進の日に

大鉄工業社員

## 各作業所で作業員さんを表彰

協力会社様

- ・現場規模、工程、協力会社の数に合わせて作業所内で表彰時期や頻度をあらかじめ決める。
  - ・基本は職長さんとするが、該当しなければ作業員さん・協力会社さんでも可。
  - ・該当月が無事故の職長さんまたは協力会社さん。
  - ・現場への提案をしてくれた職長さんまたは協力会社さん。
  - ・自主パトロールを実施し事故を未然に防いでくれた。
  - ・ヒヤリハットの報告をたくさんしてくれた。
- 等々、考慮して作業所ごとに表彰者を決めます。

※安全に係らず、品質・環境等の内容でも可とします。



# ③新規取組 (③-4)

## 4.全国安全週間、労働安全衛生週間

曜日毎に行事を設定(年2回)

大鉄工業社員

協力会社

全国安全週間  
(7/1~7/7)

労働安全衛生週間  
(10/1~10/7)

週間行事予定表  
(例)



令和5年度 全国安全週間行事予定表 (例)

月日	行事項目	実施内容
6月1日(水) ↓ 6月30日(金)	準備期間	①令和5年度全国安全週間実施要領に基づき、準備期間中に実施すべき重点実施事項についてまとめ、週間行事計画表を作成して準備期間・全国安全週間の展開を図る。 ②元力事業部、店社によっては、個別工事業者と連携して、全国安全週間で実施することを工事関係者に周知させる。 ③全国安全週間の趣旨を徹底させるため、経営トップが決意表明をする。安全メッセージ、安全に関するポスター等を準備する。 ④現場リスクアセスメントを行い、その結果に基づく安全対策を実施する。
(本週間)		
7月1日(土)	休業の日	①身の回りの整理・整頓と室内の清掃をする。 ②ゆっくりと休養をとる。
7月2日(日)	家庭の日	①家族にも安全に関する話をし、家族に合わせた安全への関心を呼びかける。 ②朝日への労働に備えて、起床とやる気をする。
7月3日(月)	決意徹底の日	①安全衛生大会を開催し、全員でゼロ災害の誓いをする。 ②会場に安全に関するポスター、冊子等を掲示する。 ③経営者が決意表明をする。 ④安全週間の意義と重要性を強調し、週間行事予定を説明する。 ⑤安全に関して功績のあった店社、個別企業、個人等の表彰を行う。
7月4日(火)	総点検の日	①保護帽、安全帯の保護具関係を点検し、不良品の交換、修理を行う。 ②作業場の点検・整頓・整頓を行う。 ③服装・履物・保護具の着用について全員で確認する。
7月5日(水)	パトロールの日	①労務による合同の安全衛生パトロールを実施する。 ②従業員事故防止対策の確認、電動工具の状態、4S「整理・整頓・清掃・清潔」を中心に点検を行う。 ③有資格者が必要な作業の場合に適正配置がなされているかを確認する。
7月6日(木)	教育の日	①災害事例集を使い全員で安全について討論を行う。 ②安全に関するスライド、ビデオ等の上映会を行う。 ③労務課を依頼して安全衛生研修会等を開催する。
7月7日(金)	反省の日	①全国安全週間とおして反省会を開催し、今後の安全管理のあり方、取組み方、重要事項等に、討論、検討をし、決定する。

※この週間行事計画表を参考にして、独自の「全国安全週間計画表」を作成し、労務の労働災害防止に対する安全意識の高揚を図って下さい。



# ③新規取組 (③-4)

## 4.全国安全週間の取組表の作成

令和6年度全国安全週間行事計画表  
令和6年度の「全国安全週間」スローガン

大鉄工業(株) 建築支店

作業所

危険に気付くあなたの目 そして摘み取る危険の芽 みんなで築く職場の安全

準備期間中(6/1~6/30)に実施する事項

- (1) この週間行事計画表(基本形)を参考にし、作業所独自の「週間行事計画表」を作成
- (2) 上記計画がスムーズに実施できる準備
- (3) 安全旗の掲揚、標語の掲示、安全関係資料の配布準備等の他、看板等を用いたの安全活動等の社会への発信
- (4) 労働者の家族への全国安全週間に関する理解と取組協力の呼びかけ
- (5) 緊急時の措置に係る必要な訓練の励行

月日	項目	実施内容	現場での具体的な実施項目	☑
7月1日(月)	趣旨徹底の日	(国民安全の日) 1. 社長メッセージの伝達 2. 「安全の誓い」による作業員の決意表明 3. 安全週間の意義と重要性の強調並びに行事予定の説明 4. 安全衛生集会の開催	(国民安全の日) → (安全推進の日) 1. 年度初の社長メッセージ、令和6年度経営計画、マネジメントレビュー等の重要な部分を所長から口頭説明 2. 職長にマイクを持ってもらって無事故推進の決意表明をしてもらう 3. 主旨を説明する 4. 建築支店は「安全推進の日」とする	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
2日(火)	総点検の日	1. 保護帽・安全帯・手袋・防じんマスク等の保護具の点検と着装の確認 2. 工専用機械・工具・足場等の作業設備・作業環境等の点検・整備	1. 朝礼時に確認 2. 工専用機械・工具・足場等の作業設備・作業環境等の点検・整備	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
3日(水)	パトロールの日	1. 安全パトロールの実施 2. 足場等からの墜落・転落防止対策の確認 3. 車両系建設機械の月例・日常点検の確認 4. 有資格者の配置の確認 5. 持込機械等使用届の処理と持込機械受取(スリッカー)の添付の有無の確認	1. 臨時職長パトロールの実施 2. 足場等の点検 3. 月例・日常点検表の確認 4. 資格証の確認 5. 持込機械受取証(スレッカー)の添付の確認	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
4日(木)	安全教育の日	1. 熱中症予防に関する教育の実施 2. 事例研究会等の開催 3. 「不安全行動防止」「ヒヤリハット」に関する検討会の実施 4. DVD等の視聴覚教材を活用した安全衛生教育の実施 5. 緊急時訓練の実施	1. 朝礼・昼礼・夜礼時に熱中症予防に関する教育の実施 2. 昼礼時にヒヤリハット等の事例研究会等の開催 3. KY用紙最下部の「ヒヤリハット」の記入 4. 必要に応じて実施 5. 必要に応じて実施	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
5日(金)	反省の日	(安全会議・安全大会等の開催) 1. 安全週間を通しての反省、今後の安全管理のあり方・取り組み方等について討議・検討 2. 優良協力会社・作業グループ、個人等の表彰	1. 昼礼時にこの1週間実施してきた事の反省等を話し合う 2. 次月の「安全推進の日」に優良協力会社・作業グループ、個人等の表彰	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
6日(土)	休養の日	1. 身の回りの整理・整頓と室内の清掃 2. ゆっくりと休養	1. 整理・整頓と清掃 2. 休養	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
7日(日)	安全の日	1. 安全衛生について家族みんなで考える 2. 明日への労働に備えて英気を養う	1. 家族と過ごす、親しい友人と過ごす等 2. 美味しいものを食べる、買い物に出かける等	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

右欄がチェックできれば、PDFで作業所名を入れて下記に貼り付けて下さい👉

¥¥dt-ims¥公開フォルダ¥210 建築支店¥●安全推進部¥(011) R6年取組み 全国安全週間・労働安全衛生週間の取組¥①全国安全週間

## 5.現場施工サイクルの見える化

大鉄工業社員

(マグネット式)

協力会社様



- ・ 酷暑期の1時間ごとの休憩
- ・ 寒冷期、朝や休憩後の準備体操など

※現場の一日の施工サイクルを  
見える化する

マグネットシートで張替えが可能としています

酷暑期：7～9月

寒冷期：12～2月

通常期：上記以外

現場の特情に合わせて  
時期を決めてください。



2023年度 井高野住宅(作)で施行済



安全第一  
SAFETY FIRST

# 令和6年 建築支店 安全大会

① 年度支店長方針の再確認

② 年度経営計画の具体的実施行動の再確認

③ 熱中症について

④ その他 お伝えしたいこと

⑤ 本日の表彰について

### ③ 熱中症について

▶ 最重要な価値観は『安全最優先』 6・7月

熱中症対策 できていますか？



ねっちゅうしょうたいさく

**水分補給** 作業場所近くに水筒やクーラーバッグを配置  
**塩分補給** スポーツドリンクや塩飴、適量の塩を食事(味噌汁やおにぎり)に加える  
**作業環境** 直射日光を避ける(特に午前中や午後3時以降など)  
作業現場の温度や湿度を測定し、作業員に知らせることにより、  
適切な水分補給や休憩タイミングの把握に繋げる  
**その他** 熱中症対策グッズの活用、かき氷機の設置  
速乾性がある作業着を着る

上記の対策にプラスして作業中の声掛けも重要です！

対策しても、もし熱中症になってしまったら…

①涼しい場所へ移動し、脱衣と冷却！

②水分と塩分を補給する 大鉄社員に連絡！！

そして、③必ず救急車の手配！！！！



大鉄工業(株)建築部門

●まずは予防・管理

安全ポスター

(2か月毎)

9月まで掲示予定です

“作業員さんの眼に  
つきやすい箇所  
+トイレ”

に貼っています。



# ●安全衛生協議会等で皆さんには見ていただいています。

## ※熱中症予防 教育DVDの視聴について

【継続取組み】熱中症予防のDVDを配布するので

作業所で良いようにお使い(視聴)下さい

『熱中症の恐怖 作業員編 17分 指導員編 24分』

【主旨】今年も猛暑が予想されるにあたり、対策として

熱中症予防のDVDを各作業所 1枚ずつ配布致します。

作業員さんへ視聴頂き、熱中症予防に努めて下さい。

【使い方】安衛協や昼の休憩時間、又は作業所の安全管理活動の

中等で視聴下さい。特に視聴に伴うルールは設けており

ません。

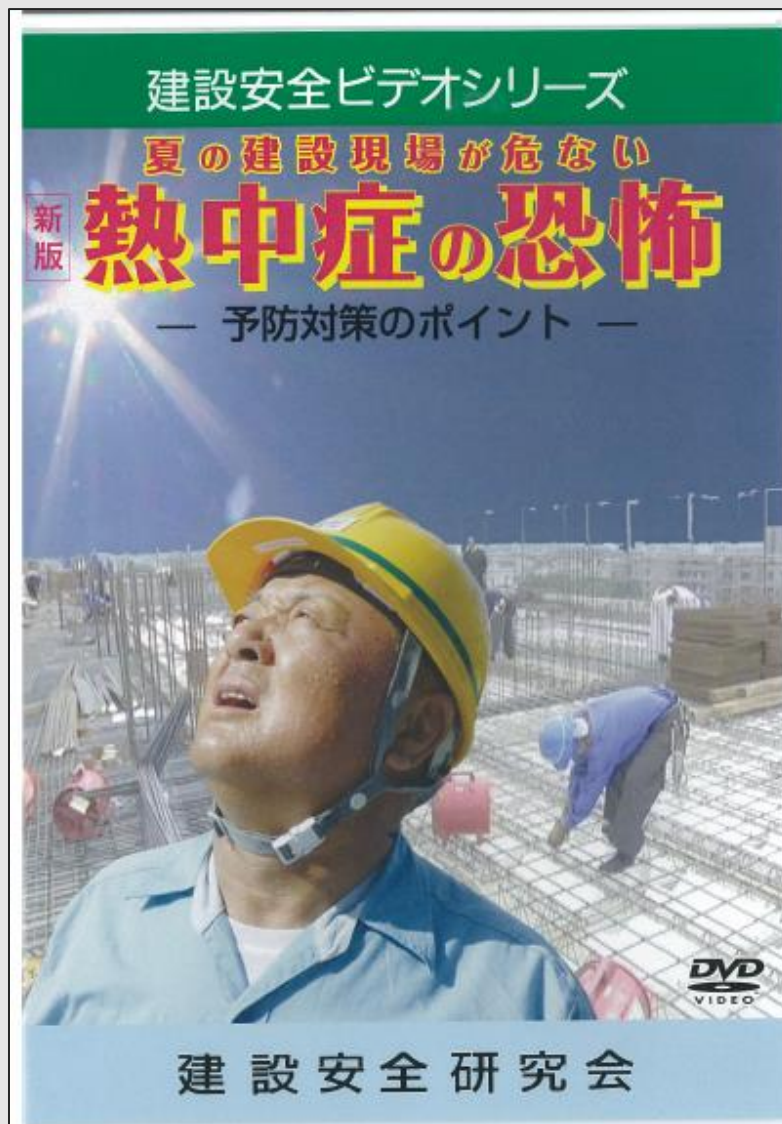
【使用開始日】作業所届き次第

※夏が過ぎましたら、例年通り回収致します。

又、来年もこの季節に配布する予定でございます。

建築支店 安全推進部長 西岡

担当 武藤



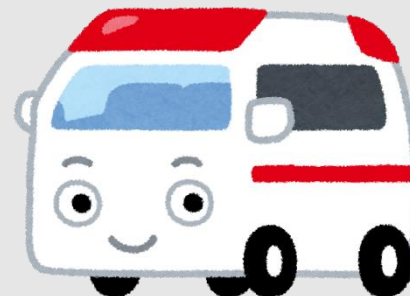


いくら熱中症予防をしても、  
体調や環境によっては、なる時はあります！！

もし、熱中症の症状が見られたら・・・

## 迷わず救急車の手配！

これは絶対に守ってください。  
自車で病院に連れて行く途中で症状が  
急変し、重症化する恐れもあります。



# ●熱中症が発生した場合の報告

## 熱中症発生時にほしいもの

事象発生時に準備してほしい書類について（基本）・熱中症  
重大事故・運転事故はこの限りではありません 建築支店 安全推進部 H29.9.8



診断書（後ほど）

熱中症に関する聞き取り調査票（もどき、私病等含む） 支店（ ） 記載者（ ）

※この質問書は、より効果的な熱中症対策をすすめるために使用し、他の目的には使用しません。

区分	作業員	回答者	回答	記号
発生日時	( )年( )月( )日	( )分		
発生現場	( )			
病名	熱中症であったか	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ		
	熱中症ではなかったか	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ		

本人について（回答は、本人、又は同僚、職長が）

- どんな作業をしている時に症状が出ましたか  
( )をしていましたか
- 症状はありますか  
( )をしていましたか

本人情報に該当するのは熱中症対策以外に実施されていますか。

熱中症対策	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
暑熱対策	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
暑熱対策	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
暑熱対策	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
暑熱対策	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
暑熱対策	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
暑熱対策	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
暑熱対策	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ

3. 当日の体調について

暑熱対策	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
暑熱対策	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
暑熱対策	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
暑熱対策	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
暑熱対策	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
暑熱対策	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
暑熱対策	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
暑熱対策	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ

所属会社（回答は、職長が）

- 水分・塩分 作業開始前に取らなかった はい いいえ
- 作業中に取らなかった はい いいえ
- 本人に任せている はい いいえ
- 暑熱対策として何回水・塩分を取ったか ( )回
- 会社としてどんな対策を実施しているか (内容)

本数(現場)（回答は、所長が）

- 現場ではどのような対策を取り、指導しているか (内容)
- 点検時に体調状態を測っている はい いいえ
- 暑熱対策の状況(暑熱対策) はい いいえ
- 上記が「いいえ」の回答のとき、その事由は何ですか？ 処置はどのようにしましたか？ (事由) (処置内容)

以上

※本人の「新規入場時教育実施報告書(本人票)」をこの調査票に添付して、本社安全推進部に提出してください。  
報告年月日 ( )年( )月( )日

熱中症聞き取り調査表（復帰後）

※**診断書**と**聞き取り調査表**の提出をお願いします。  
新規入場者調査票も提出しますので、抜けなく記入をお願いします。



安全第一  
SAFETY FIRST

# 令和6年 建築支店 安全大会

① 年度支店長方針の再確認

② 年度経営計画の具体的実施行動の再確認

③ 熱中症について

④ その他 お伝えしたいこと

⑤ 本日の表彰について

## ④ その他 お伝えしたいこと(1)

2024年6月19日  
うめきた地上駅舎作業所で  
重大災害「墜落事故」が発生

鉄骨柱の耐火塗装を行っており、塗装状態を確認する際、設置してあった親綱に墜落制止用器具を使用せずに作業床から身を乗り出し、誤って約7m下の1階コンクリート床面に墜落した。(推定)

(被災程度：左上腕首幹部骨折、腰椎第4、5左横突起骨折、閉鎖枝動脈損傷 休業4日以上)

# うめきた地上駅舎作業所 鉄骨柱塗装中に足場から墜落 (2024年6月19日)

発生日時：2024年6月19日(水) 16:05頃

発生場所：2階吹き抜け部エスカレーター左横、鉄骨柱付近

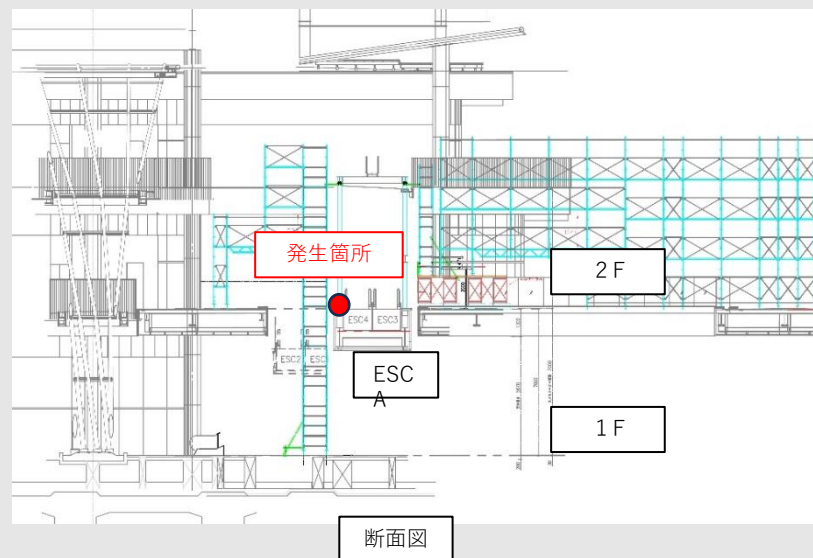
概況：当日は鉄骨柱の耐火塗装を行っており、塗装状態を確認する際、設置してあった親綱に墜落制止用器具を使用せずに作業床から身を乗り出し、誤って約7m下の1階コンクリート床面に墜落した。(推定)

(被災程度：左上腕首幹部骨折、腰椎第4、5左横突起骨折、閉鎖枝動脈損傷  
休業4日以上)

型の分類：墜落

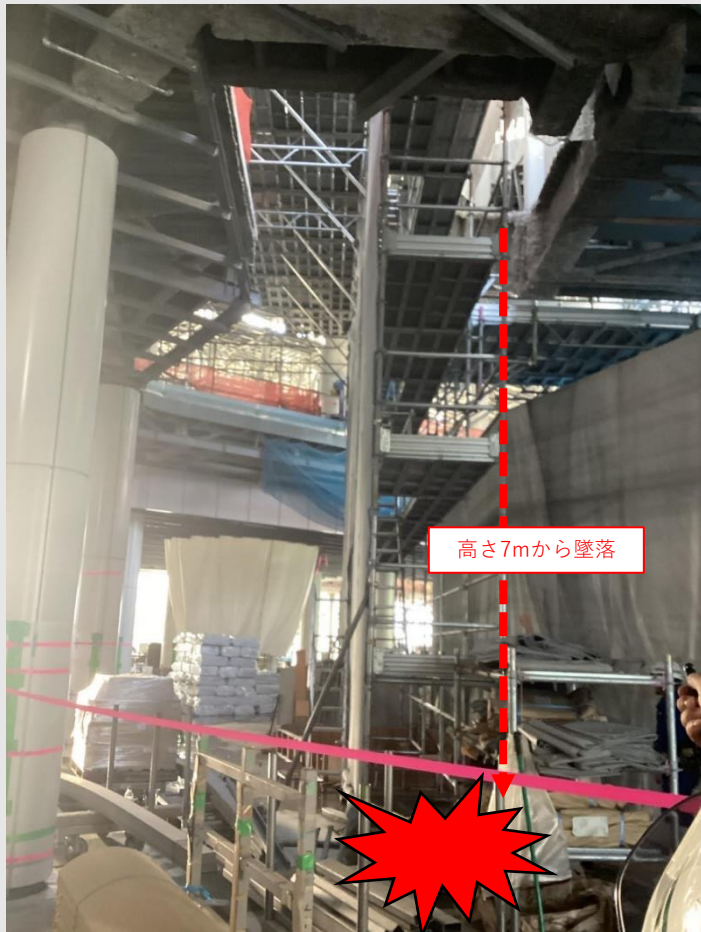
原因：装着していた墜落制止用器具を使用せずに作業床から身を乗り出したため(推定)

## 現場写真・断面詳細図





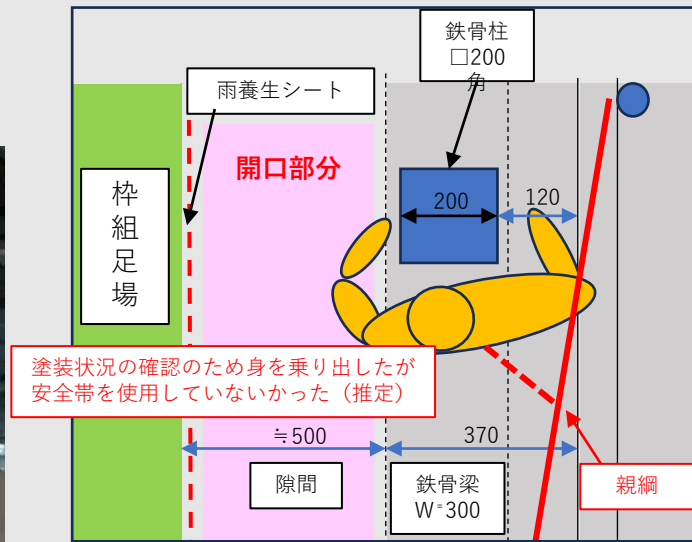
# うめきた地上駅舎作業所 鉄骨柱塗装中に足場から墜落 (2024年6月19日)



高さ7mから墜落



枠組足場とESCの隙間から1階床に墜落



塗装状況の確認のため身を乗り出したが安全帯を使用していないかった (推定)



親綱

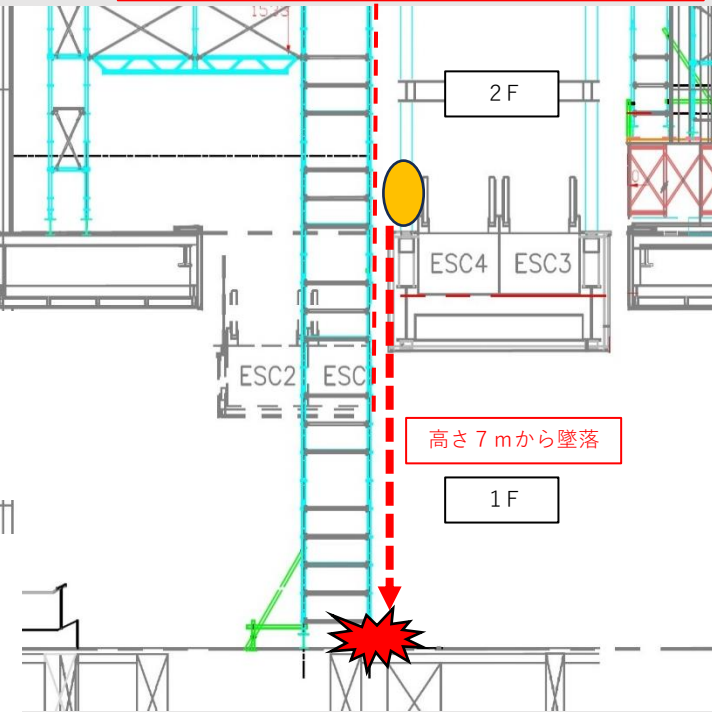
当日は雨養生シートがあり足場から作業できなかった

<前週>  
作業班：足場から3面、ESCから1面の塗装を行った(1~3層塗り)

<6/17>  
大鉄：雨の予報であったので、雨養生として応急的にシートを設置(周知できていなかった。)

<6/19当日>  
作業班：現地でシートが張られていることを知り、社員に相談せず作業方法を検討し、ESCからの4面作業とすることとした

<6/19当日午後>  
作業班：第4層を完了し、第5層作業中に墜落  
※ESC上にローラー等が残っているので、塗装状態の確認中に墜落と推定



高さ7mから墜落

1F

2F

ESC2 ESC3

ESC4 ESC3

## 対 策（案）

### 原因・背後要因

被災者は、墜落制止用器具を着用していたが、使用していなかった

作業員グループは、作業計画どおり作業できない状況が発生したが、元請に相談せず、不安全な状態での作業を行うこととした

元請は、作業環境が大きく変化したことが、関係職長等に周知しなかった

当該箇所には、親綱は設置されていたが、落下養生等はされていなかった

### 対 策

元請及び協力会社は、**あらゆる機会**（朝礼、昼礼、夜礼、打合せ時、現場巡回時、周知会、安全衛生協議会等）を**通じて**、墜落制止用器具の使用の徹底（及び周知）を図る

協力会社（職長）は、計画どおり作業ができない場合は、**一旦立ち止まり**、元請に相談し、計画の見直しを行うことを徹底する

元請は、作業環境が変化した場合は、朝礼・昼礼などで、関係職長等へ伝達する

身を乗出す作業等がある開口部には、落下防護措置の設置を徹底する  
※当該箇所はブラケットによる養生を追加する

※当該作業所へは、当面（高所作業が多い期間）、建築支店安全担当等が毎日点検を実施  
建築本部も週1回以上、点検を実施

## ④ その他 お伝えしたいこと

昨年度、発生した東喜連作業所の「墜落事故」以降、建築本部・協力会社さん含めて「墜落」に対して感度を上げて取り組んできました。

今後も引続き、東喜連とうめきたの対策を行っていきます。

そして、作業員さんに「墜落」の怖さを知ってもらう（動画等を用いた）働きかけを行っていきたいと思います。同時に使いやすい安全な設備もみなさん協力会社さんと一緒に取り組んでいきますので、よろしくお願いします。



## ④ その他 お伝えしたいこと（2）

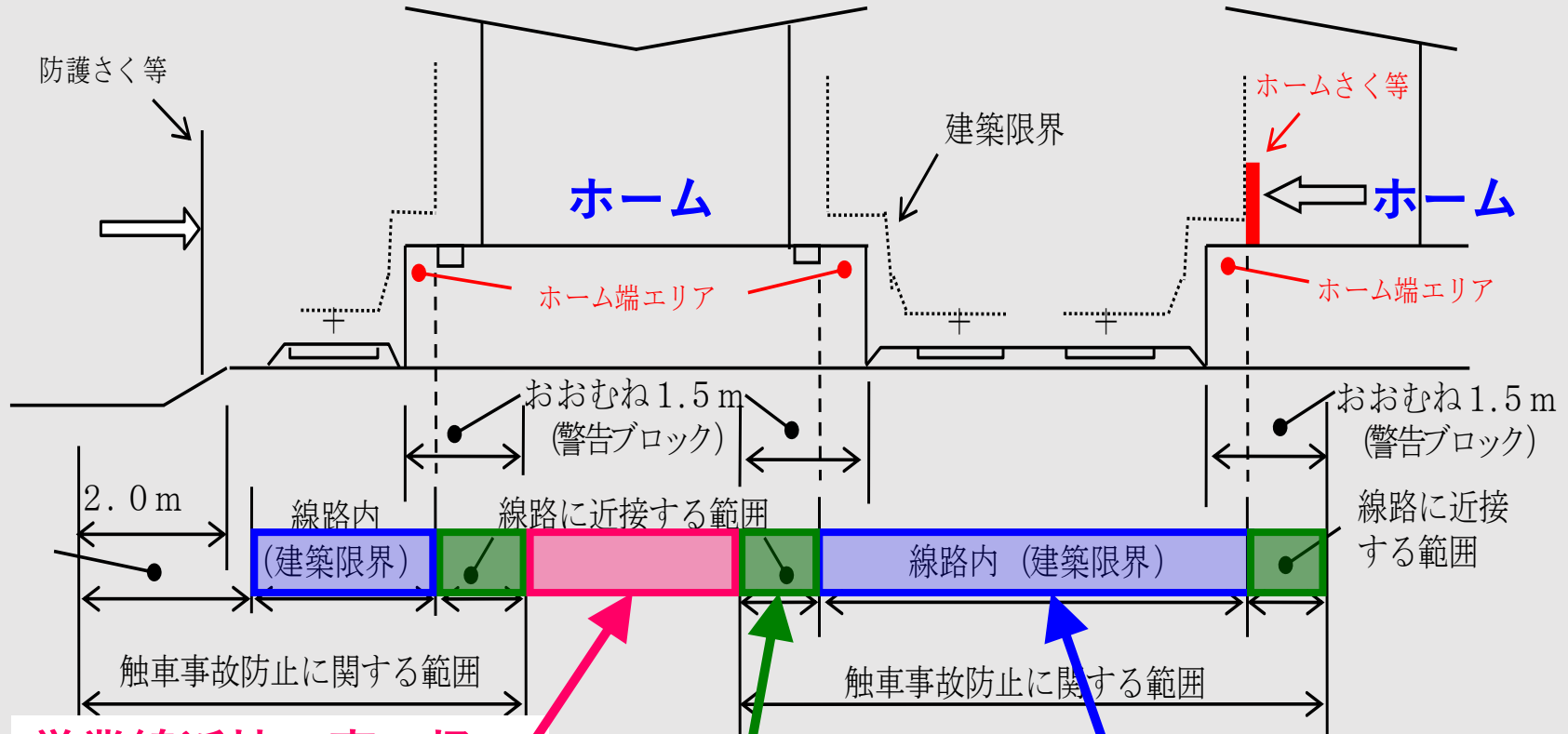
JR関係工事を請け負われている皆様へ

# 安全管理の仕組み （線路内作業）

線路内は危険性が非常に高い事から、**建築工事では列車運行中の線路内には絶対に立ち入りません。**  
線路内作業が発生すれば、大変多くの手続きや教育・適性の管理が必要となります。

# ⑤その他 (既に取り組んでいますが、確認のためにお伝えします)

## JR関係工事を請け負われている皆様へ



営業線近接工事の扱い  
(厳しいルールが  
適用される範囲)

線路近接範囲

(通常、運行時間に  
この作業はありません)

線路内範囲

(建築では運行時間には  
絶対に入りません)

作業場所の考え方

## JR関係の工事をしておられる皆様へ

線路内作業が発生すれば、「安全管理の仕組み」に則り作業を進めなければなりません。

基本的に建築工事では線路内作業がありません。

もし、他支店等で線路内作業をすることがあれば、協力会HPに展開していますので、参考にしてください。

The screenshot shows a notice board with a blue header containing a speech bubble icon and the text "お知らせ". Below the header, there are three notice items. The first item, dated "2024/04/15", is titled "安全管理の仕組み（線路内作業とは）" and is highlighted with a red rectangular border. The second item, dated "2023/10/18", is titled "令和5年度 第2回オーナー研修発表資料について". The third item, dated "2023/07/26", is titled "情報漏洩の可能性に関するお知らせとお詫び".

日付	内容
2024/04/15	安全管理の仕組み（線路内作業とは）
2023/10/18	令和5年度 第2回オーナー研修発表資料について
2023/07/26	情報漏洩の可能性に関するお知らせとお詫び



安全第一  
SAFETY FIRST

# 令和6年 建築支店 安全大会

① 年度支店長方針の再確認

② 年度経営計画の具体的実施行動の再確認

③ 熱中症について

④ その他 お伝えしたいこと

⑤ 本日の表彰について



## ⑤ 本日の表彰について

大鉄工業では、多大なご協力を頂いている、協力会社様、及び職長様を表彰させて頂く制度が3種類あります。

一つが、本社企画部が主催する社長表彰・優良職長表彰です。

二つ目が、本日開催の建築支店が主催する、安全大会の安全表彰です。

三つ目が、本社安全推進部が主催する、全社安全大会の安全表彰です。

## ⑤ 本日の表彰について

主催部店	表彰種別	主な表彰要件	今回	
本社 企画部主催 (社長表彰) 5月	年度協力会社表彰 (会社)	<ul style="list-style-type: none"> <li>取引継続年数 ・工事量</li> <li>過去の事故事象 他</li> </ul>		
	優良職長認定表彰 (職長)	<ul style="list-style-type: none"> <li>職長としての経験 ・作業所での功績</li> <li>作業所での従事实績(大鉄内) 他</li> </ul>		
建築支店主催 (安全大会) 7月	安全優良賞 (会社)	<ul style="list-style-type: none"> <li>取引継続年数</li> <li>前年度重大事象無し</li> </ul>	●	
	安全優良者賞 (職長)	<ul style="list-style-type: none"> <li>安全衛生管理活動の推進</li> <li>前年度重大事象無し</li> </ul>	●	
本社 安全推進部主催 (安全大会) 9月	安全優秀賞 (会社)	<ul style="list-style-type: none"> <li>建築支店安全表彰受賞会社</li> <li>安全衛生管理活動にご尽力されている</li> </ul>		
	安全功績賞 (職長)	<ul style="list-style-type: none"> <li>建築支店安全表彰受賞会社</li> <li>安全衛生管理活動にご尽力されている</li> </ul>		

## ⑤ 本日の表彰について

主催部店	表彰種別	主な表彰要件	今回	
本社 企画部主催 (社長表彰) 5月	年度協力会社表彰 (会社)	<ul style="list-style-type: none"> <li>取引継続年数 ・工事量</li> <li>過去の事故事象 他</li> </ul>		この全ての元になるのが、 作業所長からの推薦になります。
	優良職長認定表彰 (職長)	<ul style="list-style-type: none"> <li>職長としての経験 ・作業所での功績</li> <li>作業所での従事実績(大鉄内) 他</li> </ul>		
建築支店主催 (安全大会) 7月	安全優良賞 (会社)	<ul style="list-style-type: none"> <li>取引継続年数</li> <li>前年度重大事象無し</li> </ul>	●	
	安全優良者賞 (職長)	<ul style="list-style-type: none"> <li>安全衛生管理活動の推進</li> <li>前年度重大事象無し</li> </ul>	●	
本社 安全推進部主催 (安全大会) 9月	安全優秀賞 (会社)	<ul style="list-style-type: none"> <li>建築支店安全表彰受賞会社</li> <li>安全衛生管理活動にご尽力されている</li> </ul>		
	安全功績賞 (職長)	<ul style="list-style-type: none"> <li>建築支店安全表彰受賞会社</li> <li>安全衛生管理活動にご尽力されている</li> </ul>		

この後、表彰式が予定されています。  
受賞される協力会社さん、職長さん、おめでとうございます。

以上をもちまして、  
安全推進部からの  
説明を終わります。

ご安全に！